

平成28年度 TASC 助成研究 募集のお知らせ

次のいずれかのテーマについての

人文科学・社会科学

の研究に対し、助成を行います。

- ① 嗜好品、あるいは嗜好品に関連する産業や企業に関する歴史・文化等の研究
- ② 嗜好品の摂取・利用が、人間の心理・行動・価値観・欲求・健康観・幸福感、あるいは社会に与える影響の研究
- ③ 上記①,②以外の人文科学・社会科学の分野における嗜好品に関する研究

(注) 本助成における嗜好品とは、たばこ・酒・茶・コーヒーなどの「栄養摂取を目的とせず、香味や刺激などを得るための飲食物」を指します。

▶ 応募・お問い合わせ先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-2-2 虎ノ門30森ビル
公益財団法人 たばこ総合研究センター(TASC) 研究助成担当
TEL : 03-3436-3771 URL : <http://www.tasc.or.jp/>

募集の概要

- 助成対象者
日本国内の大学、研究機関、博物館等に所属する研究者(非常勤での在職者、大学院生も可)とします。
- 助成金額
1件につき原則として50万円、75万円または100万円とし、研究テーマ・研究方法等に応じて決定します。年間の助成総額の上限は原則として500万円です。
- 研究期間
平成28年4月1日から1年間
- 申請受付期間
平成27年10月1日(木)から平成27年11月30日(月)必着
- 審査決定
平成28年3月
- 助成金の交付
平成28年4月以降
- 募集要項、申請書
募集要項は公益財団法人 たばこ総合研究センター(TASC)ホームページの「研究助成」をご覧ください。
また、申請書は当該ホームページからダウンロードしてください。
申請は、郵送にてお願いします。電子メール、FAXでは受け付けません。

<参考>

平成27年度 採択テーマの一覧

近現代インドにおけるビーディー:歴史と文化
沖縄における紅茶生産の確立と農業技術体系に関する研究
近代日本の植民地における家計支出構造と煙草消費の特徴-満州・台湾・朝鮮の家計調査分析から-
台湾およびミクロネシアにおける檳榔利用-過去と現在の比較-
上座部仏教僧侶の喫煙に関する研究-戒律文献の規定と実際-
大学生の喫煙・飲酒が気分状態に与える影響の解明-対人関係を媒介要因として-
ハーブ茶摂取におけるストレス緩和効果の検証:実験室パラダイムを用いて

詳しい応募要領や過去の採択テーマの一覧などは、TASCホームページの「研究助成」のコーナーをご覧ください。

公益財団法人 たばこ総合研究センター(TASC)

<http://www.tasc.or.jp/>